

人にやさしく  
地球にやさしい

# 大日新聞

57号

大日化成株式会社  
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13  
TEL : 06-6909-6755 FAX : 06-6909-6702  
URL : http://www.dainichikasei.co.jp

**通気緩衝工法** 水分を逃がし防水層の割れ・ふくれを防ぎます

BIGSUN  
**RX 工法**

## スカイコートW

＜タイル張り面の透明外壁防水材＞

スカイコートWは、透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした1液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜を、タイル仕上げの意匠性をそのままに雨水の侵入を防ぐことができます。



透明な塗膜でタイル仕上げの意匠性はそのまま!!

### 主な特長

1. オール水系
2. 超高性能被膜
3. 優れた施工性
4. 防カビ・防藻機能

大日化成株式会社

大日化成チャンネル

大日化成株式会社

ホーム 動画 再生リスト

詳しくは  
YouTube  
大日化成  
チャンネルで

大日化成チャンネル

## 今年も冬用ビッグサンを販売いたします。

記録的な暑さに見舞われた中、一年遅れで開催された東京オリンピック・パラリンピックも賛否はありましたが無事に終了しました。それに伴い、季節は秋へと変わり、またすぐに冬へと移り変わります。

そして、今年も冬用ビッグサン販売の季節がやってきました。ビッグサンを初めてとする水系材料全般に比べると、冬場の硬化乾燥に時間がかかるイメージが強く冬の現場での使用は敬遠されがちだという事ですが、しかし、この冬用ビッグサンという画期的な商品が登場したことによって、冬場でも使って貰える現場が年々増えてきています。

知らない、使ったことがないお客様も、まだまだいらつこの場をお借りして、改めて冬用ビッグサンを紹介させて頂きたいと思えます。

冬用ビッグサンは、前述した冬場の硬化乾燥スピードの遅さを克服した商品であり、この商品のみ11月から3月末までの期間限定で販売しております。

一番の特長は、冬場の低温環境下でも硬化スピードが速いという所です。そのため各工法の施工において、次工程に行くまでの時間が減り工期の短縮につながります。

文章だけではイメージしにくいので、通年用ビッグサンと冬用ビッグサンの硬化スピードの違いを比較した動画が、弊社WEBサイト内「動画で見える大日製品」にてご視聴頂けます。また、YouTubeでも「大日

気温が低くても3時間程度で次の工程へ!!

**冬用 ビッグサン**  
R-800

冬場は乾燥が遅いという難点を改良  
気温10度以下でも数時間で次の工程作業が可能  
硬化の速さをぞらんださい。

化成チャンネル」というチャンネルを開設しておりますので、こちらでも同じ動画が公開されておりますのでご視聴と是非ともチャンネル登録をよろしくお願ひします!

冬用ビッグサンのその他の特長としては、通年用ビッグサンと比べて配合比が1.1iと簡単であること(液材:16kgに対して)、また水希釈の必要がないため、材料が足りなくなつた場合、少量でも煩わしい配合計算の必要が可能な商品となっております。

注意点としては、プライマーが専用である事(「ビッグサンプライマー#100」のみ適用可能)や、「トップコート」につきましてもビッグサンの他のビッグサントップ(AU・AS・UR)は使用可能などがございますのでご注意ください。

最後になりますが、冬用ビッグサンは水系材料のため溶剤臭がしないことも、特に改修工事の現場においては大きなメリットのひとつになります。また試されたことのない施工業者様も、是非とも弊社営業部までお問合せ下さい!

丸窓のガラス保護として

さらにこの度、外壁タイル面やガラスブロックの透明塗膜防水・保護工法「JKクリアコートW工法」が樹脂協のラインナップに加わり、剥落防止工法、防水・保護工法の2本立てで外壁改修工事において

手摺の保護として

やはり、改修工事において、現場では常に建物利用者(住民や近隣)の日常生活に配慮し、その保全に十分留意して施工しなければならぬ中、特に材料が溶剤系の場合、現場に充滿する溶剤臭のクレ

「剥落防止」と「透明塗膜防水」という2本立てが可能なた樹脂協のラインナップ。もしそのような物件がございましたら、「JKクリアコートW工法」と「JKクリアコートW工法」を思い出していただき、樹脂協へお問合せくださいとお願いいたします。

(日本樹脂施工協同組合: 0313383116185)

「JKクリアコートW工法」新たに上市!

第52号で「剥落防止」においてパイオニア的存在の「日本樹脂施工協同組合(以下、樹脂協)」と弊社が共同開発により、水性透明ウレタン樹脂を使用したすべての材料が完全水性材料という業界初の剥落防止工法「JKクリアコートW工法」を上市展開させていただきます。ご紹介させていただきます。

お役立ていただけることとなりました。例えば1つの建物でも、歩道に面した外壁タイル面は歩行者へのタイル落下の危険性から剥落防止工法を選択、その他の面は防水・保護工法を選択することによって、全体の改修工費を抑えられるというわけですね。

△対策には細心の注意が必要となります。その点においては、この工法も全ての材料が水性で構成されており、臭気の問題はほぼ解消され、また特殊ウレタン樹脂の伸びと強度が防水・保護効果を維持することが期待できる工法となっております。

## こんなところで活躍しています

娯楽施設屋上 (VUS500)



下地調整材シリーズ 他工法でも活用いただけます

## スカイレジンWE EPC-T

2材型・水系エポキシ樹脂ベースの薄付けタイプ素地調整材 下団1種合格品

スカイレジン WE は水系エポキシ樹脂をベースとするローラー施工タイプのエポキシポリマーセメント系下地調整材

## エポフィラー

水系エポキシモルタルでありながら画期的な2材で使いやすい

## プライマー-E

各種溶剤系及び無溶剤系、水系材料の下塗りプライマーとして使用が可能

## BIGSUN ラピタルエース

＜速硬型軽量プレミックスモルタル＞  
コンクリート欠損部の修補に最適なポリマーセメントモルタル

速硬  
軽量  
薄塗リから厚塗リまで可能  
取扱簡単!!



# 日本の緑化事情 / 屋上緑化の注意点

◆農業では無い  
となく緑化を行うと、みどりミドリしたものを想像しがちですが、農業であれば短期間に植物を育てることが目的ですが、屋上緑化は過度に育てては不都合が多いのです。  
農業では早く安定的に植物が育つように様々な土壌改良がなされますが、(いわゆる)肥えた土壌に有機質が残り多すぎると、数年経過後と有機質が分解し目減りします。その為土の粒子が詰まり、植物が育てられず、植物がその為、屋上緑化(特に薄層屋上緑化)では有機質を調整しつつ植物が長きにわたり生育出来るような人工土壌をつかいます。  
VUS500では、その人工土壌を使用しております。  
◆防水層がある  
通常屋上には必ず色々な防水が施されています。屋上に土壌を直に敷設する場合やVUS500のようにパレット型を敷設する場合も、必ず防水層を傷つけない配慮が必須です。  
施工の途中にドリルや

スコップで露出防水を傷めることが懸念されます。その為防水層の上にシンダーコンクリートを打つことなどで、衝撃吸収を設計することになり、作業者のつらさが防げにくくなります。  
また、植物ですのでも、植物が伸びます。根が伸びると、植物の生育の邪魔になります。また、根が侵入して、防水層の継ぎ目などに根が侵入して、防水層を膨らませ、漏水の原因になります。  
対策としては、劣化しにくい素材で出来た「耐根シート」を使用することが賢明です。  
VUS500では、パレットを並べるだけでOKですが、パレットそのものがずれたり風で飛ばないように工夫する必要があります。パレットを固定するの、建築物と同じ感覚で施工して、直に土壌をたくわえることに比較すると、かなりのリスクヘッジが可能です。施工の経費も安く収まります。

**大日製品現場レポート** 大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

「ビッグサンUGA工法」は、高度浄水処理施設向けのポリマーセメント系耐オゾン防水工法です。高度浄水処理施設とは、浄水場において、オゾンの強力な酸化作用と粒状活性炭による吸着効果により通常の浄水処理では対応が困難なカビ臭の原因となる物質やカルキ臭・トリハロメタンのもととなる物質を分解・除去するための施設です。  
しかし、一方で、オゾンが躯体に直に触れるとコンクリートの中性化を引き起こしたり、粒状活性炭がコンクリートの摩耗が起きてしまい、躯体の摩耗が起きてしまい、施設そのものにダメージを与えてしまう懸念があります。しかし、この懸念がなくなり、施工が容易になり、コストが削減されるというメリットがあります。  
特殊な樹脂により耐オゾン性を実現し、また、活性炭による摩耗からも躯体を保護します。さらに、「厚生省令第15号」及び「厚生労働省令第15号浸出試験」に適合しているため、水道施設において安心してご使用頂けます。



埼玉県某浄水場では、高度浄水処理施設の躯体保護の必要性を認識されており、平成31年度に生物活性炭吸着池防食塗装修繕工事として「ビッグサンUGA工法」を採用頂きました。一度にすべての水槽の稼働を止められず、数年単位の工事を分割することになり、令和2年度にも引き続き工事が行われ、弊社も現場施工に立ち会わせて頂きました。  
そして今年度もまた、工事の準備が着々と進んでおります。

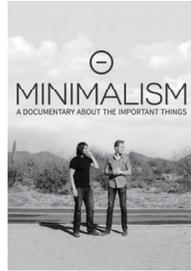
**DAINICHI CHEMICAL CO., LTD.**  
●本社  
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13  
TEL : 06-6909-6755(代) / FAX : 06-6909-6702  
●東京支店  
〒105-0012 東京都港区芝大門 1-4-14 芝栄太楼ビル 5F  
TEL : 03-3436-3801(代) / FAX : 03-3436-3803

次号も  
お楽しみに

URL : <http://www.dainichikasei.co.jp>

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

# 映画で学ぶ 環境問題



**ミニマリズム：本当に大切なもの**  
原題：Minimalism: A Documentary About the Important Things  
監督：マット・ダベラ  
出演者：ジョシュア・フィールズ、ミルバーン  
制作国：アメリカ合衆国  
上映：79分  
公開：2016

数年前には流行語にもなるくらい流行った「断捨離」そして同じ頃?からも聞くようになった「ミニマリスト」とどちらも似ていて非なるようなのですが、この映画は後者のミニマリストであるライアンとジョシュアの二人がミニマリズムを伝えるドキュメンタリーです。  
ミニマリストとは、本当に大切に必要なものだけを厳選して生活するライフスタイルで、最低限を厳選するのを持ち物への愛着や所有することが幸せという概念から抜け出し、

少なくとも心豊かで幸せな暮らしを実現できるというものです。  
元々年収10万ドルを超える収入があったが、心満たされる事なくこのままがいいかと自問自答している中、ミニマリズムという生き方であり実践し、高収入や高級車・高級家電などのものの所有では満たされなかった、精神的な豊かさこそ本当の幸せを得ることが出来たことを書籍にし、そのキュメンタリーにまとめています。  
その中で紹介されている「お金や物が人生を豊かにするわけではない」

「本日の幸せとは何かを問いかけていますが、事例としてスマホやファッション・車について、最新のものが欲しくなり手に入れるのをひたすらくり返しているだけであり何ら満たされるものはない。つまり消費に明け暮れているだけなのだ。」  
ファッションに至っては、四季毎に服を変えていくというのではなく、52回買い換えるというもの。つまり毎週新しいものが出れば消費をくり返している。とあるパレル店では洋服をハサミで切り裂き、売ったり着たりする事が出来なくしているとも紹介されています。  
赤ちゃんの時から至る所に広告があり目にして育ってきたので、ある意味で洗脳です。そのあげく、大量のゴミが発生しゴミを処分するために、地球環境を侵していることになりま。

ファッション業界には汚水・水の大量消費・海の汚染・ゴミ・化学薬品・温室効果ガス・土壌汚染という7つの環境問題があるとも言われています。ファストファッションが流行る中、生産するのは途上国が基本ですが、これらの国には染色時の有害物質などを適切に処理できる設備が無い事が大半だそうです。他にも色々な要素が環境破壊を助長しているともいわれていますが、そういった無理な生産を行っている根源は消費にあります。  
この映画はNetflixで観ることが可能です。一度観られてはいかがでしょう。

これを少しでも回避できることは何でしょうか?この映画で紹介されているように、不要なものを買わない。ということも一つの手だともいえます。しかし全ての人ミニマリストになる事はありません。これらは個人の思想の自由です。消費を減らすのを幸せだと考える人も多数的なことでしょう。しかしそれらのなかから一つでも、本当に必要なものなのか?と購入前に一度考えてみても良いのではないのでしょうか。本編の中でプロジェクト333というのを紹介されています。着るものを3ヶ月間選んで3ヶ月間それを過ごすというもの。組み合わせを工夫することで意外と誰にも気付かれないそうですよ。  
ファッションばかりではありません。ファストファッションが手軽に多くの人々が利用しているため、こういった身近なものから考えて行くと、多くの人が少しずつ環境破壊を緩和することができると思われるのです。